2022年6月5日　白河市立図書館

蝦夷（えみし）論の系譜と東北考古学

公益財団法人福島県文化振興財団副理事長
兼　福島県文化財センター白河館長
菊池 徹夫

蝦夷論の系譜と東北考古学

「蝦夷」は、歴史書にどう書かれてきたか

蝦夷論の系譜を辿る

1980年代までの蝦夷論

- I期　江戸～明治
  - 華夷思想的アイヌ説の確立
- II期　大正後期～昭和20年敗戦
  - アイヌ説の全盛と国家主義的日本人説の台頭
- III期　戦後～昭和31年
  - 「戦後民主主義」の風潮の中での非アイヌ説の展開
- IV期　1950年代後半～1960年代
  - 実証主義的辺民説の盛行
- V期　1970年代
  - 「ネオ・アイヌ説」の台頭

蝦夷論の系譜を辿る

1980～1990年代の動向

1984年　菊池徹夫　「蝦夷の考古学」
1986年　高橋崇　『蝦夷』
1994年　工藤雅樹　『考古学から見た古代蝦夷』
1997年　日本考古学協会「蝦夷・国家」

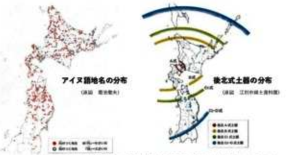
2000年以降の状況

2000年　工藤雅樹　『古代蝦夷』
2001年　松本建速　『蝦夷の考古学』
2018年　松本建速　『つくられたエミシ』
2019年　東北歴史博物館特別展「蝦夷－古代エミシと律令国家」
2020年　北上市立博物館特別展「蝦夷の赤い壁－最後の蝦夷は和賀川にいた」

結論にかえて

青森県田舎館村垂柳遺跡　出典：青森県教育委員会1990『図説ふるさと青森の歴史』

青森県弘前市砂沢遺跡　出典：青森県教育委員会1990『図説ふるさと青森の歴史』



出典：岩手県立博物館2021「テーマ展 教科書と違う岩手の歴史－岩手の原始～古墳時代－」パンフレット

東北地方における北海道系土器の分布

出典：青森県総合教育教育委員会2000『野谷沼遺跡』

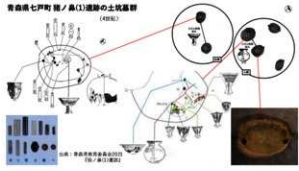
石巻市 新金沼遺跡15号住居跡の土器組成

（4世紀）

出典：宮城県総合教育教育委員会2003『野谷沼遺跡』

青森県七戸町 猿ノ鼻(1)遺跡の土器群 （4世紀）

出典：青森県教育委員会2015『猿ノ鼻(1)遺跡』



青森県七戸町 猿ノ鼻(1)遺跡の土坑墓群

（4世紀）

出典：青森県教育委員会2015『猿ノ鼻(1)遺跡』

赤彩球胴壺

東北地方や新太平洋側の全世紀後半から弥生初頭の遺跡で多く出土する土器

東京大学八王子キャンパス内出土

出典：帝京大学総合博物館企画展2018『古代多摩に生きたヒミンの暮らし』パンフレット

末期古墳群と赤彩球胴壺の分布比較

出典：丸山真士博物館2010 展示解説図録
『関東の赤い壺 ―東海の箱根土器型式について―』

白河市
遺跡の時代